平成 26 年２月吉日

全日本私立幼稚園連合会
　　加盟各園各位

全日本私立幼稚園連合会
会　長　香 川　　敬

御　　礼

昨年３月から６月にかけての本当に僅かな期間ではありましたが、全国の私立幼稚園関係者のご協力により、幼稚園教育を中心とする「幼児教育の無償化」の実現を求める大運動を展開した結果、４，４９３，７１５名の署名が集まりました。

この署名活動の取り組みにより、平成 26 年度政府予算案においては「無償化に向けた段階的取組」を進めるため、下記のような大きな成果を得ることができました。

この新しい予算案により第３子以降については多くの幼稚園で無償化が実現し、第２子については保護者負担が半額とすることができました。全国約１３０万人の私立幼稚園園児のうち約２４万人が対象となります。

この度の成果を踏まえ、今後とも幼児教育の完全無償化に向けて取り組みを強化してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

ありがとうございました。

◎保育料 25,000 円（月額）の幼稚園のイメージ（年収おおむね 680 万円以上の世帯の場合）

第 2 子 （所得制限なし）	就園奨励費 12,800 円	保護者負担額 12,200 円	
第 3 子以降 （所得制限なし）	就園奨励費 25,000 円		保護者負担 0 円

１．第３子以降の場合でも、保育料月額 25,000 円を超える場合は保護者負担が残ります。

２．小学校３年生以下の兄・姉を第１子と数え、第１子の次年長者を第２子、左記以外の園児が第３子となります。

３．入園料は初年度のみ減免の対象となり、保育料以外の諸費用は就園奨励費の対象となりません。

４．市町村によっては、未だ就園奨励費事業を未実施の市町村や国の基準よりも条件を厳しくしている市町村もありますが、今回の超大型拡張就園奨励費を含め、国の基準で行われるよう保護者とともに市町村へ働きかけていただくようお願いします。

以　上